

第 号
年 月 日

（宛先）山形市長

住 所
氏 名 又 は 名 称
及 び 代 表 者 氏 名
電 話 番 号

宅地造成又は特定盛土等に関する工事の協議書

宅地造成及び特定盛土等規制法 $\left\{ \begin{array}{l} \text{第15条第1項} \\ \text{第34条第1項} \end{array} \right\}$ の規定により、次のとおり協議します。

1	工事主の住所及び氏名				
2	設計者の住所及び氏名				
3	工事施行者の住所及び氏名				
4	土地の所在及び地番 (代表地点の緯度・経度)	(緯度： 度 分 秒、 経度： 度 分 秒)			
5	土地の面積	m ²			
6	工事着手前の土地利用状況				
7	工事完了後の土地利用				
8	盛土のタイプ	平地盛土・腹付け盛土・谷埋め盛土			
9	土地の地形	溪流等への該当 有・無			
10	(1) 盛土又は切土の高さ	m			
	(2) 盛土又は切土をする土地の面積	m ²			
	(3) 盛土又は切土の土量	盛土	m ³		
		切土	m ³		
	(4) 擁壁	番号	構造	高さ	延長
				m	m

工 事 の 概 要				m	m
	(5) 崖面崩壊防止施設	番号	構造	高さ	延長
				m	m
				m	m
	(6) 排水施設	番号	種類	内法寸法	延長
				c m	m
				c m	m
	(7) 崖面の保護の方法				
	(8) 崖面以外の地表面の保護の方法				
	(9) 工事中の危険防止のための措置				
	(10) その他の措置				
	(11) 工事着手予定年月日	年 月 日			
	(12) 工事完了予定年月日	年 月 日			
(13) 工程の概要					
11 その他必要な事項					
※受付欄			※協議に当たって 付した条件	※協議番号欄	
年 月 日				年 月 日	
第 号				第 号	
係員氏名				係員氏名	

備考

- ※印のある欄は、記入しないこと。
- 2の欄は、資格を有する者の設計によらなければならない工事を含む場合には、氏名の横に○印を付すこと。
- 4の欄は、代表地点の緯度及び経度を世界測地系に従って測量し、小数点以下第一位まで記入すること。
- 8の欄は、該当する盛土タイプに○印を付すこと。(複数選択可)
- 9の欄は、溪流等(宅地造成及び特定盛土等規制法施行令第7条第2項第2号に規定する土地をいう。)への該当の有無のいずれかに○印を付すこと。
- 11の欄は、宅地造成又は特定盛土等に関する工事を施行することについて他の法令による許可、認可等を要する場合においてのみ、その許可、認可等の手続の状況を記入すること。